

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	発達心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	一年次		学期及び曜時限	後期 月曜4限 他	教室名	406教室
担 当 教 員	小林 雅人	実務経験と その関連資格	大学および大学院で心理学を専攻(修士課程修了)			
《授業科目における学習内容》						
胎生期から死に至るまでの人間の発達過程について、心の構築に関連するパーソナリティ・認知・思考の発達に主眼を置きながら学習する。特に、少子・高齢化の進行によって実感的理解が薄れがちな乳幼児期については、視聴覚教材や動画を利用しながら重点的に扱い、イメージの定着を図る。人間の心の発達過程とそれぞれの時期の心理的特徴を理解する。乳幼児の発達過程を深く理解し、乳幼児と適切なコミュニケーションを取るために生かす。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
講義は配付資料をもとに進める。 【教科書】「ベーシック発達心理学」 東京大学出版会 【参考図書】「言語聴覚士のための心理学」 医学書院						
《授業外における学習方法》						
授業外学習は教科書を用いた復習に重点を置く。						
《履修に当たっての留意点》						
発達心理学領域では心理面だけでなく発達学的な知識を並行して学ぶことが暗に要求される。本講義では視聴覚教材や動画を多く紹介し、特に乳幼児の年齢による発達の違いを理解する機会を提供する。視聴時は積極的にメモを取ってほしい。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達を規定する要因について、主要な理論を挙げ、概要を説明できる。	教科書、配付資料	教科書第1部と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。	
		各コマにおける授業予定	発達心理学総論①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な発達段階理論を挙げ、各段階の特徴を端的に説明できる。	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第1章～第4章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。	
		各コマにおける授業予定	発達心理学総論② 胎生期			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児期・乳児期の身体・運動面の発達について、主要な項目を時系列で列挙することができる。	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第5章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。	
		各コマにおける授業予定	新生児期・乳児期 ①身体・運動			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児期・乳児期の認知・思考面の発達についてピアジェの理論に基づき各段階の特徴を説明できる。	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第5章、第8章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。	
		各コマにおける授業予定	新生児期・乳児期 ②認知・思考			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児期・乳児期の認知・思考面について主要な項目を時系列で列挙することができる。	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第5章、第8章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。	
		各コマにおける授業予定	新生児期・乳児期 ③認知・思考(2)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児期・乳児期の情動面の発達について主要な項目を時系列で列挙することができる。	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第6章、第7章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。
		各コマにおける授業予定	新生児期・乳児期 ④情動・社会性		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児期・乳児期の社会性の発達について主要な項目を時系列で列挙することができる。	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第7章、第10章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。
		各コマにおける授業予定	新生児期・乳児期 ⑤情動・社会性(2)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	前言語、喃語、指差し、象徴機能など	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第9章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。
		各コマにおける授業予定	新生児期・乳児期 ⑥言語		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児期・乳児期の言語面の発達について主要な項目を時系列で列挙することができる。	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第8章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。
		各コマにおける授業予定	新生児期・乳児期 ⑦言語(2)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	幼児期の認識・思考の発達についてピアジェの理論に基づき特徴を説明できる。	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第8章、第10章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。
		各コマにおける授業予定	幼児期 ①認識		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	ピアジェやパーテンなどの遊びの分類を時系列で列挙し、それらの特徴を説明できる。	教科書、配付資料 視聴覚教材、動画	教科書第11章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。
		各コマにおける授業予定	幼児期 ②遊び		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	児童期特有の心理発達に関する項目を列挙し、説明することができる。	教科書、配付資料	教科書第15章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。
		各コマにおける授業予定	児童期		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	児童期特有の心理発達に関する項目を列挙し、説明することができる。	教科書、配付資料	教科書第15章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。
		各コマにおける授業予定	青年期		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人期以降の特有の心理発達に関する項目を列挙し、説明することができる。	教科書、配付資料	教科書第16章と照らし合わせて、配付資料で示した内容を中心に復習する。
		各コマにおける授業予定	成人期・壮年期・老年期		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	本科目における重要概念、キーワードについて説明できる。	教科書、配付資料	まとめプリントを参考に、本科目の重要概念、キーワードをまとめ直して復習する。
		各コマにおける授業予定	本科目のまとめ		